



TAJ タージ「茅ヶ崎駅周辺のごみ拾い」報告

TAJが発足して約1年半が経ちました。東日本大震災の被災地を支援したく様々な活動をしてきました。そして、私たちが活動する上で茅ヶ崎市民の方々を含め多くの方にご協力していただいております。高校生ボランティアバス、物資配布、お餅プロジェクトを進めるために、茅ヶ崎駅前募金活動を行うと、駅へ急ぐ中、子どもから年配の方まで多くの方がご協力してくださいました。

また、発足当時から多くの方にご寄付いただいております。(TAJ ホームページ参照)

震災から2年が経ちましたが、復興にはまだまだ時間がかかります。そして、私たちの活動も長く続きます。そこで、今までご協力いただいたお礼とこれからもご協力をお願いいたしますという気持ちを込めて、茅ヶ崎駅周辺のごみ拾いを行いました。



ごみ拾いの提案をした後、いろいろ調べた結果「NPO 法人 一心一(いっしんよこいち)」の代表・加藤さんと知り合いました。加藤さんは、毎週2、3日、ごみ拾いをされている方です。

3月3日は、何人集まるか不安でしたが、15名でごみ拾いを行うことができました。16:00～17:00の1時間、思い思いに活動した結果、5袋分のごみが集まりました。全体の量も驚きましたし、タバコの吸い殻の多さに驚きました。そして、ごみを拾っている最中、市民の方が「ありがとう」と声をかけてくださって、うれしく思いました。

また、ボランティアバスになかなか乗れない TAJ メンバーとも顔を合わせることができて、有意義で清々しい時間となりました。次回は、ごみ拾い後に加藤さんと TAJ のお茶会(交流会)をしたいですね、と TAJ の可能性がまた一つ広がりそうです。

これからも、2ヶ月に1回のペースで活動する予定です。東北支援をしたいけど、ボランティアバスに乗れない TAJ メンバー、被災地から茅ヶ崎市に引っ越してきた方々が、気軽に参加できる行事にしていきたいと思っています。

2013年3月 Team Aid for Japan 代表 久我真、「ごみ拾い」担当 眞鍋 舞

